



平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月5日

上場会社名 日本精密株式会社

上場取引所 東

コード番号 7771 URL <http://www.nihon-s.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井藤 秀雄

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務・経理部長 (氏名) 阪井 明男

TEL 048-225-5311

四半期報告書提出予定日 平成30年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	3,692	0.6	81		7		38	
30年3月期第2四半期	3,715	11.2	3		53		114	

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 52百万円 (%) 30年3月期第2四半期 114百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	2.05	
30年3月期第2四半期	6.16	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	7,119	2,443	34.3
30年3月期	6,939	2,496	36.0

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 2,443百万円 30年3月期 2,496百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		0.00	0.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,576	3.4	101	170.0	30		16	93.0	0.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	18,768,999 株	30年3月期	18,768,999 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	209,791 株	30年3月期	209,791 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	18,559,208 株	30年3月期2Q	18,560,320 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足説明	7
生産、受注及び販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（以下、当第2四半期という。）における我が国経済は、世界経済は貿易摩擦や地政学的リスクなどによる不透明感が残るものの全般的には回復傾向にあり、国内においても景気は緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況下、当社グループは、ASEANエリアに有する生産拠点の活用などにより、「収益の拡大」「生産性の向上と原価低減」「サプライチェーンの強化」のテーマに取り組み、高品質な製品の安定供給の実現を推し進めてまいりました。平成29年11月に稼働を開始した製造子会社であるNISSEY CAMBODIA METAL CO., LTD. は納品を開始、生産高も徐々に増加しております。しかしながら、時計関連の主力製品である高付加価値製品の受注の回復は、これまでのところ思わしくありません。また、メガネフレームにおいては、国内市場はまだ回復途上にあります。

その結果、当第2四半期の連結売上高は3,692,487千円（前年同四半期は3,715,508千円）となりました。時計関連の連結売上高は微増、その他は釣具用部品が増加しましたが、メガネフレームは減少しました。

損益につきましては、売上総利益は、製造子会社であるNISSEY VIETNAM CO., LTD. における生産高の減少及びNISSEY CAMBODIA METAL CO., LTD. における在庫評価損の計上、また中国における外注費の増加などにより673,576千円（前年同四半期は820,605千円）となりました。営業損失は、売上総利益の減少により81,876千円（前年同四半期は営業利益3,010千円）となりました。経常損失は、在外子会社の外貨建て債権の為替評価益96,192千円の計上などにより7,772千円（前年同四半期は53,473千円）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は、前期の製品安定供給準備金200,000千円の特別利益の計上の影響がなくなり、また個別の黒字決算による法人税等の計上などにより38,127千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益114,352千円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 時計関連

時計関連の売上高は2,803,342千円となり、前年同四半期比で6,264千円(0.2%)増加しました。このうち、時計バンドの売上高は、海外の取引先につきましては、取引先の在庫調整による受注減少などにより約37%の減少となりました。国内の取引先につきましても、受注の減少に歯止めが掛かってきているものの、主力の高付加価値製品の受注が減少したため微減となりました。一方、時計部品の売上高は、国内の取引先からの受注が増加しており約10%の増加となりました。

しかしながら、前述した売上総利益の減少などにより、セグメント損失は66,958千円（前年同四半期はセグメント利益54,133千円）となりました。

② メガネフレーム

メガネフレームの売上高は613,325千円となり、前年同四半期比で76,736千円(11.1%)減少しました。子会社である榑村井は、大型チェーン店からの受注は増加するなど国内眼鏡市場に回復の兆しがみられるものの、中小チェーン店などからの受注が減少したため売上高は減少しました。

これにより、セグメント損失は20,793千円（前年同四半期は46,403千円）となりました。

③ その他

その他の売上高は275,819千円となり、前年同四半期比で47,451千円(20.8%)増加しました。釣具用部品は、高級品向けパーツを中心に好調を維持し、47,473千円(26.2%)の増加となりましたが、そのほかはほぼ前年並みでした。なお、5月より新規受注製品として音響機器部品の納品を開始しております。

これにより、セグメント利益は20,575千円（前年同四半期はセグメント損失3,772千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は7,119,690千円となり、前連結会計年度末と比べ179,765千円増加しました。このうち、流動資産は3,952,565千円となり、140,175千円増加しました。これは主に仕掛品、原材料及び貯蔵品の増加などによるものです。固定資産は3,138,475千円となり、45,861千円増加しました。これは主に、NISSEY CAMBODIA METAL CO., LTD. の工場建物の追加工事による増加などによるものです。繰延資産は28,649千円となり、6,271千円減少しました。これは主にNISSEY CAMBODIA CO., LTD. 及びNISSEY CAMBODIA METAL CO., LTD. の設立に伴う開業費の償却などによるものです。

負債合計は4,676,124千円となり、232,499千円増加しました。流動負債は3,172,428千円となり、139,199千円増加しました。これは主に支払手形及び買掛金の増加、1年内返済予定の長期借入金の減少などによるものです。固定負債は1,503,695千円となり、93,300千円増加しました。これは主に長期借入金の増加などによるものです。

純資産は2,443,565千円となり、52,733千円減少しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による利益剰余金の減少などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、平成30年5月14日付にて公表致しました連結業績予想に変更ありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,218,500	1,238,602
受取手形及び売掛金	888,518	915,092
商品及び製品	404,273	416,370
仕掛品	880,194	929,342
原材料及び貯蔵品	194,108	241,190
その他	241,680	215,722
貸倒引当金	△14,886	△3,757
流動資産合計	3,812,389	3,952,565
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,670,324	1,700,812
機械装置及び運搬具(純額)	670,730	645,041
工具、器具及び備品(純額)	74,948	69,411
土地	123,614	123,614
建設仮勘定	1,001	18,405
有形固定資産合計	2,540,618	2,557,285
無形固定資産		
借地権	373,317	384,903
その他	23,815	22,244
無形固定資産合計	397,133	407,148
投資その他の資産		
投資有価証券	79,622	90,015
敷金及び保証金	29,897	30,556
その他	58,781	66,908
貸倒引当金	△13,438	△13,438
投資その他の資産合計	154,862	174,041
固定資産合計	3,092,614	3,138,475
繰延資産		
開業費	34,921	28,649
繰延資産合計	34,921	28,649
資産合計	6,939,924	7,119,690

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	622,364	808,202
短期借入金	1,231,069	1,236,195
1年内返済予定の長期借入金	855,441	754,672
未払法人税等	11,554	32,443
その他	312,799	340,914
流動負債合計	3,033,229	3,172,428
固定負債		
長期借入金	1,251,744	1,372,097
繰延税金負債	8,419	10,627
退職給付に係る負債	98,499	106,344
その他	51,732	14,627
固定負債合計	1,410,395	1,503,695
負債合計	4,443,625	4,676,124
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,868,253	1,868,253
資本剰余金	1,851,358	1,851,358
利益剰余金	△1,212,172	△1,250,300
自己株式	△41,563	△41,563
株主資本合計	2,465,876	2,427,748
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,531	23,861
為替換算調整勘定	11,892	△8,044
その他の包括利益累計額合計	30,423	15,817
純資産合計	2,496,299	2,443,565
負債純資産合計	6,939,924	7,119,690

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	3,715,508	3,692,487
売上原価	2,894,903	3,018,911
売上総利益	820,605	673,576
販売費及び一般管理費	817,594	755,452
営業利益又は営業損失(△)	3,010	△81,876
営業外収益		
受取利息	200	183
受取配当金	742	1,204
持分法による投資利益	—	2,697
受取家賃	6,465	6,662
為替差益	—	96,192
その他	4,080	14,435
営業外収益合計	11,489	121,376
営業外費用		
支払利息	33,378	34,652
持分法による投資損失	1,949	—
為替差損	20,950	—
その他	11,695	12,619
営業外費用合計	67,973	47,272
経常損失(△)	△53,473	△7,772
特別利益		
固定資産売却益	—	30
製品安定供給準備金	200,000	—
特別利益合計	200,000	30
特別損失		
固定資産除却損	171	0
特別損失合計	171	0
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	146,355	△7,742
法人税等	32,002	30,385
四半期純利益又は四半期純損失(△)	114,352	△38,127
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	114,352	△38,127
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,772	5,330
為替換算調整勘定	△1,653	△19,936
その他の包括利益合計	119	△14,605
四半期包括利益	114,472	△52,733
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	114,472	△52,733
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足説明

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
時計関連	1,886,151	△6.7
メガネフレーム	4,225	△81.6
その他	259,048	+17.9
合計	2,149,424	△5.1

(注) 1. セグメント間取引はありません。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
時計関連	2,834,224	△0.1	628,403	△22.9
メガネフレーム	792,607	△5.7	444,267	△7.0
その他	262,490	+10.4	75,289	△4.4
合計	3,889,321	△0.7	1,147,959	△16.3

(注) 1. セグメント間取引はありません。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
時計関連	2,803,342	+0.2
メガネフレーム	613,325	△11.1
その他	275,819	+20.8
合計	3,692,487	△0.6

(注) 1. セグメント間取引はありません。

2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
カシオ計算機株式会社	1,164,477	31.3	1,239,454	33.6
CASIO COMPUTER(HK) LTD.	860,652	23.2	895,625	24.3
RADO WATCH CO., LTD.	518,429	14.0	328,113	8.9

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。